

HYBRID Multi Format Portable Test Monitor

TCL-7MW(Rev.2)
7型マルチフォーマットポータブルテストモニター
取扱説明書



取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

製品箱は、万が一の修理返送の際などにご利用いただけるよう保管いただくことを推奨しております。

廃棄される際には、市町村のごみ処理ルールに従ってください。

お問合せの際には、製品のシリアル番号とご購入先をお知らせください。

Manual Version 1.0

株式会社スリーディー

2016年10月

設置時の注意事項

- 製品に無理な衝撃を加えたり落下した場合、液晶画面が破損する恐れがあります。取扱時には特にご注意ください。(液晶パネルの破損は、保証期間に関わらず有償で修理または交換となります。)
- 製品を掃除する際は、水が直接かからないようにして乾いたタオル等で軽く拭いてください。液晶画面への衝撃には特に注意してください。
- 屋外での使用時には、水や異物が製品に混入しないようにご注意ください。(製品の故障および発火の恐れがあり、故障時には保証期間に関わらず有償で修理または交換となります。)
- 映像入力端子に電源を印加しないでください。
(AC 電源や DC 電源、または過電圧が入力されると故障の原因となります。)
- 機器を無線機(トランシーバー、ウォークトーカー)、無線中継器等の強い電波を発生させる装備と近接して使用する場合、HD-SDI および EX-SDI 信号に影響を与えます。画面にノイズが発生したり、異常が発生する場合があります。機器の故障の原因となる可能性がありますので使用をお止めください。
- 充電器は製品に同梱されている専用アダプターを使用してください。付属のアダプター以外の充電器を使用すると発火や爆発の危険があります。
(充電時に赤色 LED が点滅する場合はご購入店までお問い合わせください。)
- バッテリーの保証期間はご購入後 6 か月です。
- 製品に内蔵されているバッテリーは、LI-Polymer BATTERY(11.1V / 5460mAh) が搭載されています。絶対に分解したり短絡(ショート)させないでください。
(分解された場合は無償保証の対象外となります。)
- 製品の充電端子が短絡したり、電源の極性を反対に接続するとバッテリーが破損する恐れがあります。
- 充電端子(DC-JACK)から 外部機器(カメラ等)の駆動電源を供給する場合は、付属の専用ハーネス(短絡・極性反転防止用)を使用してください。
(他の方法で電源供給使用時に発生する故障等は有償での対応となります。)
- カメラ駆動用電源を出力する場合、カメラの突入電流や短絡(ショート)によりバッテリー内部の保護回路が動作することがあります。保護回路が作動するとバッテリーから電源が出力されず、製品は動作しません。このような場合、電源供給専用ハーネスを外して製品の電源を一度切り、少し経過してからご使用ください。
- 製品は常に付属の専用ケースに入れて使用、または保管してください。液晶画面のキズや汚れを防止できます。
- 製品上に導電性の物質(ドライバー、硬貨、金属等)や水気のあるものを置かないでください。
- 機器を水が跳ねる場所に置かないで下さい。花瓶のように水があるものを製品の上に置かないで下さい。
- 煙や異臭がある場合はすぐに製品の使用を中断してご購入店にお問い合わせください。
- 製品が正常に動作しない場合は、絶対に分解せずにご購入店にお問い合わせください。
(任意の分解による故障は保証期間に関わらず有償で修理または交換となります。)

お問合せ先

株式会社スリーディー 画像通信システム事業部

〒154-0004 東京都世田谷区太子堂4-1-1

TEL. 03-5431-5971 (代) FAX. 03-5431-5970

<http://www.3d-inc.co.jp/> E-mail:info@3d-inc.co.jp

1. 製品の紹介

1-1. 概要

TCL-7MW(Rev.2)は、ITV機器の設置、施工、保守時に現場でアナログ映像からデジタル映像まで多様な入力信号をを確認しながら、画角設定やPTZ制御を行い、CoC/UTC（同軸重畳制御）メニュー制御機能が搭載されており遠隔地でカメラのOSD設定が可能なCCTV専用製品です。

また、TFT-LCDのデジタルパネルは最大解像度 1280 X (RGB) X 800で LED バックライトを採用し、内蔵バッテリーで最大6時間使用できます。カメラの映像信号を歪曲なく表示する7インチ大画面、広い視野角、UXGAの映像入力等の多様な入力選択、これまで2人以上で無線機を使って画角やフォーカスを合わせていた作業を一人でできるようになり、効率よい作業を実現します。

1-2. 製品の特徴

- **7インチ大画面の IPS LCD PANEL 採用**
- **LED バックライト 搭載**
- **多様な入力映像**
 - **HD Input Source Part**
 - HDMI Full HD Input 機能 (～ 1080P 60Hz)
 - HD-SDI Input 機能 (720p/25/30/50/60, 1080i50/60, 1080p24/25/30/50/60Hz)
 - EX-SDI Input 機能 (720p25/30/50/60, 1080i50/60, 1080p24/25/30Hz)
 - **Analog HD Input Source Part**
 - AHD Input 機能 (720p 25/30, 1080p 25/30Hz)
 - HD-TVI Input 機能 (720p 25/30, 1080p 25/30Hz)
 - HDCVI Input 機能 (720p 25/30, 1080p 25/30Hz)
 - **Analog Input Source Part**
 - CVBS Input 機能
 - Analog RGB Input 機能 (～ 1600*1200/60Hz)
- **特殊用途機能**
 - カメラの画角設定用ガイドラインを表示
(玄関、エレベーター、廊下等の同じ画角設定が必要な場所で有用)
 - RS-485 通信方式のPTZ 制御機能 (オプションでプロトコル追加可能)
 - COAX(UP THE COAX)Remote Control カメラのメニュー設定可能
(**PELCO-C PROTOCOL, A-CP, TVI UCC, CVI UCC** 対応)
長距離遠隔制御可能、同軸ケーブル通信により遠隔制御可能
 - EX-SDI, HD-SDI VP 対応
 - EX-SDI, HD-SDI, 3G-SDI レベルメーター対応

- EX-SDI CRC エラーカウント機能(エラーリセットされますが、以前のエラー値をカウントして表示)
- HD-SDI CRC エラーカウント機能(エラークリア & エラー増加分を表記可能)

● その他機能

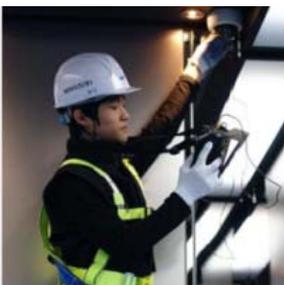
- DC 12V / 500mA 以下のカメラに電源供給 (専用ハーネス使用)
※バッテリー残量によって供給電力は異なります。
- 連続使用時6時間~7時間連続使用可能な大容量バッテリー(Li-Polymer)
- 携帯性に優れ、作業性と安全性の高い専用ケース付属
- HDMI 音声信号出力可能
- 音声 ライン入力/出力対応

1-3. 適用分野

- 映像信号の表示、およびカメラの画角設定時
- パンチルトユニット、およびスピードドームカメラ制御状態を確認時
- 同時重畳通信カメラのOSDメニュー制御時
- EX-SDI, HD-SDI, HDMI, AHD, CVI, TVI, CVBS 信号確認時
- EX-SDI, HD-SDI 中継ユニット/受信ユニット設置位置把握時
- DVR VGA 出力確認時
- VP 製品または VP 一体型 EX-SDI/HD-SDI カメラ点検および設置時
- 音声 ライン確認時

使用例

- 画角設定



■ エレベーターの画角設定



■ 地下駐車場のカメラ画角設定

- UXGA 映像入力 (1600x1200)



VGA端子からDVRのVGA出力映像を確認できます。

UXGA (~1600 X 1200)

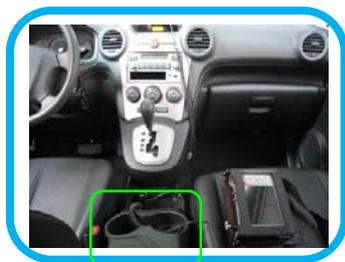
- HDMI 映像入力 (1920x1080P 60)



HDMI端子からDVRのHDMI出力映像を確認できます。

FULL HD (~1920 X 1080P 60)

- ACCESSORY(車用の充電器)



車からテストモニターを自由に充電できます。

TCL-7MW/LD/07HD/MFM07HD
全て互換可能 (別売品)

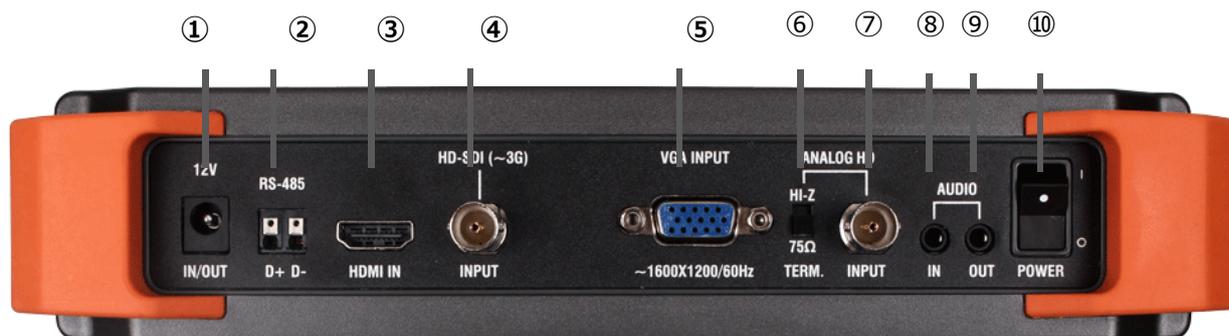
2. 製品構成

TCL-7MWX	専用ケース	充電器	電源コード	電源供給ハーネス	BNCケーブル (1M)	DC 引込線	取扱説明書

3. 製品の外観および周辺機器の接続方法

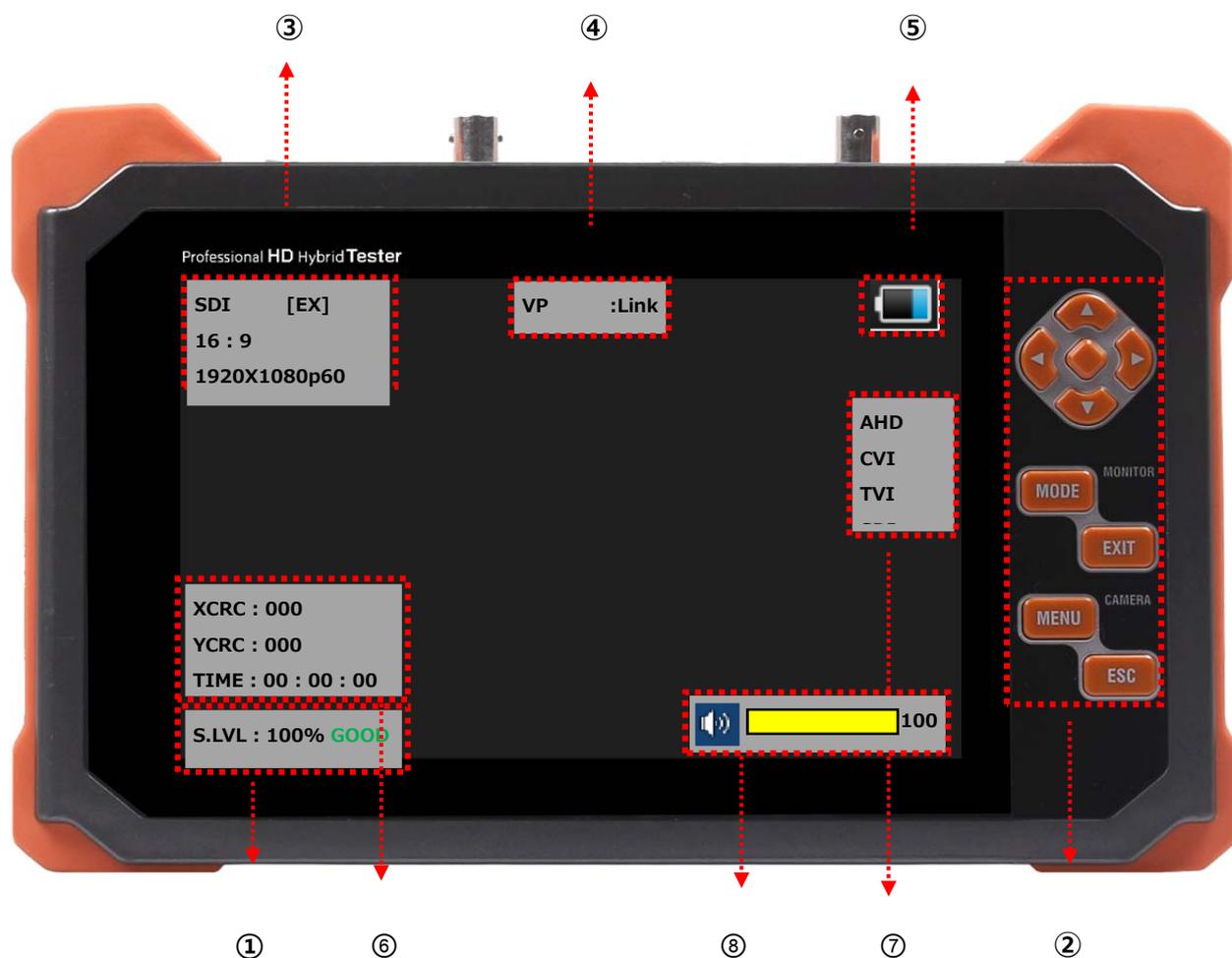
3-1. 各部の名称と機能

3-1-1. インターフェース部



NO	名称	機能	
①	12V	<ul style="list-style-type: none"> ● 内蔵の LI- Polymer バッテリーを充電 (専用アダプター使用) ● 電源供給ハーネスを使用してカメラ駆動電源を供給 (Max. DC 12V / 500mA. 電池残量により供給電力は異なります。) 	
②	RS-485	<ul style="list-style-type: none"> ● パンチルトユニット または スピードドームカメラ を制御 (2線式 RS-485通信) 	
③	HDMI IN	<ul style="list-style-type: none"> ● 最大解像度 ~1080P 60Hzの Full HD 映像入力可能 	
④	HD-SDI INPUT	<ul style="list-style-type: none"> ● EX/HD/3G-SDI 入力 (最大周波数~3G. ただし, 3G EX-SDI 非対応) ● SDI VP (電源同軸重畳) カメラテストポート (電源同軸重畳機能非対応のカメラは損傷の原因となるため、必ず 電源重畳対応か、事前に確認のこと) 	
⑤	VGA INPUT	<ul style="list-style-type: none"> ● Analog RGB 入力 (最大解像度 ~1600x1200) 	
⑥	ANALOG HD	TERM	<ul style="list-style-type: none"> ● 入力された映像信号を分岐して外部に出力: Hi-Zで設定
⑦		INPUT	<ul style="list-style-type: none"> ● Analog HD カメラ(AHD/TVI/CVI) または CVBS カメラ信号を入力 ● COAX通信: パンチルトユニット または スピードドームカメラ制御
⑧	AUDIO	INPUT	<ul style="list-style-type: none"> ● ステレオ音声 入力 (左/右)
⑨		OUTPUT	<ul style="list-style-type: none"> ● ステレオ音声 出力 (左/右)
⑩	POWER	<ul style="list-style-type: none"> ● 製品の電源オン/オフスイッチ 	

3-1-2. 前面ボタン操作部



① EX-SDI, HD-SDI レベルメーター 表示部

- SDI. LEVEL: EX-SDI, HD-SDI 入力信号のサイズ (振幅)を100%単位で表示 (100% = 800mV)

② ボタン操作部

ボタン	Camera Menu Mode	RS-485 & COAX Mode	画角設定時	映像モニタリング
MODE		PTZ&OSD モード切替		入力信号切替
EXIT		PTZ&OSD モード終了	画角モード終了	
MENU		OSD モード時動作		メニュー表示
ESC				エスケープ
方向ボタン	上下左右	Pan/Tilt/Zoom/Focus	上下左右	
ENTER Key	エンター		バー選択	長押し : VP ON/OFF

※ Analog HD モード切替時にカメラ信号の仕様確認後に切替必要
(映像画面が白黒、または乱れる現象が発生する可能性があります。)

③ 映像状態表示部

- 入力モード 表示: 3G-SDI, HD-SDI, EX-SDI, HDMI, AHD, HDCVI, HD-TVI, VGA, CVBS • Display Mode 表示: 4:3, Full(16:10), 16:9, Zoom1, Zoom2
- 入力解像度表示: 1920x1080p60, NTSC, PAL

④ VP 動作状態表示部 (HD-SDI, EX-SDI Modeのみで対応)

- Link Check, Link OK, Power ON, Cable Open, Short 等の VP 駆動状況をリアルタイムで表示します。

⑤ バッテリー残量表示部

- 100%~0%まで 1%単位でバッテリー残量を表示します。

⑥ CRC DATA エラー 表示部

- EX-SDI 信号入力時: XCRCだけを表示(EX-SDI CRC Check Sum数値)
- HD-SDI 信号入力時: CCRC(Chroma CRC Check Sum数値), YCRC(Y CRC Check Sum数値) 表示

※ CRC Data: 高画質シリアルデジタルインターフェイス技術からインターフェースの堅固にするため追加された循環重複検査コードであり、CRC Data エラー のカウント機能で入力される高画質シリアルデータの損失状態を確認するために使用します。

⑦ 入力モード 設定部

- CVBS, AHD, CVI, TVI, SDI, 3G-SDI, VGA, HDMIの入力信号選択が可能

⑧ オーディオの音量設定部

- 左/右の方向キーを利用してスピーカーおよびオーディオ出力端子の音量調節が可能
- ※ スピーカーとオーディオ出力端子の音量調節は同じ方法で調節します。

3-2. 周辺機器の接続方法



※ DC-JACKから外部機器駆動電源を出力: **必ず専用の付属ケーブルを使用!**

3-2-1. HD-SDI /EX-SDI 映像入力

- HD/ EX-SDI Cameraの出力映像を入力し、本LCD画面に表示します。
(HD-SDI: 1.485Gbps~2.970Gbps, EX-SDI: 270Mbps)

3-2-2. HDMI 入力

- HD DVR または HD分割器のHDMI 出力映像を入力し、本LCD画面に表示します。
(入力対応解像度: ~1080P 60Hz)

3-2-3. VGA 入力

- DVR または PC 等の UXGA(~1600×1200/60Hz)出力を確認する際に使用します。
- 最大解像度は UXGAに対応し、それ以上の解像度は正常に表示できません。
(装置の出力特性により表示できない場合があります。)

3-2-4. ANALOG HD 映像入力(AHD/ HD-TVI/ HDCVI)

- AHD, HD-TVI, HDCVI 方式のカメラ出力映像を入力し、本LCD画面に表示します。
(AHD: 720p 25/30, 1080p 25/30, HD-TVI: 720p 25/30,1080p 25/30,
HDCVI: 720p 25/30, 1080p 25/30)

3-2-5. RS-485通信を利用した PTZ&OSD 制御 および Protocol Analyzer

- RS-485通信方式を利用してパンチルトユニットおよびスピードドームカメラを制御する際に使用します。
- RS-485通信方式を利用してPTZ Commandを分析する際には、Protocol Analyzerを使用します。

3-2-6. COAX 通信を利用した PTZ&OSD 制御

- アナログHDカメラ(AHD/HD-TVI/HDCVI) または アナログカメラ(CVBS)を COAX 通信方式を利用してPTZ および カメラ OSDを制御する時に使用します。

3-2-7. HD-SDI & EX-SDI (映像+電源) 機能

- HD-SDI / EX-SDI VP一体型カメラを一つの同軸ケーブルで動作できるように BNC端子にカメラ駆動用電源を重量する機能です。
(電源重畳に対応しない製品はに使用不可であり、故障の原因になります。
VP機能を使うときには必ず製品がVP対応であることを確認して下さい。)
- HD-SDI Input BNCに VP一体型カメラ(HD-SDI)を連結した後に
ENTER ボタンを 3秒以上を押します。⇒ Link Check 進行を選択 ⇒ 電源供給選択(Link 正常時)
⇒ 終了する時には ENTER Keyを 3秒以上を押し、EXITを押します。

注) SDI Mode 状態のみで上記動作が実行されます。

3-2-8. EX-SDI/HD-SDI CRC エラーカウント 機能

- EX-SDI カメラに連結後に Enter Keyを 1回押します。⇒ LCD画面の左側の下段に “XCRC: 000”という メッセージが出力
入力される EX-SDI 信号に CRC DATA エラーをカウントして表示します。

注) EX-SDI CRC エラー カウント機能は単純な増加分だけを表示します。(クリア動作はできません)

- HD-SDI カメラに連結後に Enter Keyを 1回押します ⇒ LCD画面の左側の下段に “CCRC: 000”, “YCRC: 000”というメッセージを出力。入力される EX-SDI信号に CRC DATA エラーをカウントして表示します。
 - 入力される HD-SDI 信号に CRC DATA エラーをカウントして表示します。
 - CRC DATA エラーをクリア時に ESCボタンを押します。

4. メニュー設定

4-1. MENUのモード

4-1-1. 設定選択 (SDI MODE 画面基準)

- [MENU] ボタンを押すと、下図のようなメニュー画面が表示されます。
- 方向ボタン(Up: ↑, Down: ↓, Right: →, Left: ←) を使ってカーソルを移動し、一定時間操作がなければ自動でメニュー画面を閉じます。



注) レベルメーターは、SDIモード以外では表示されません。

4-1-1-1. 画面設定



- コントラスト: コントラストを調整します。(0～100の段階で調整)
- 明るさ: 画面の明るさを調整します。(0 ～ 100の段階で調整)
- 色相 (赤/緑): 画面の色相を調整します。(0 ～ 100の段階で調整)
- 彩度: 画面の彩度を調整します。(0 ～ 100の段階で調整)
- 画面サイズ: 全体 / 16 : 9 / ズーム1 / ズーム2 / 4 : 3に画面設定可能

4-1-1-2. 画角設定

位置表示線：特定部分を中心として画角を調節する時に使用。



[画角設定]を選択すると、画面に四角い枠の位置表示線が表示されます。

- [SET]キーを押すと左の枠線が点線になり、[◀▶]キーを押して映像の左基準を設定します。[SET]キーをもう一度押すと右の枠線が点線になり、以下同様に上下左右の基準線を設定します。
- 上下の調整方法は上記と同様に[▲▼]で変更します。
- [画角設定]を終了するときは[ESC]または[EXIT]キーを押してください。

4-1-1-3. RS-485 & COAX (PTZ / OSD Control)

RS-485 & COAX	
モード	RS-485 Tx
プロトコル	SamsungTechwin
アドレス	001
通信速度	9600
終端設定	オン
開始	

▲▼ 移動 ◀▶ 変更 [ESC] 戻り [EXIT] 終了

- モード:
 - RS-485 TX: PTZ & Camera OSD 制御時
 - RS-485 RX: PTZ Control DATA(Hex 値) 受信時
 - Analyze: 受信された Protocolを分析して Command コマンドと Hex値を表示
 - Coaxial: PTZ & Camera OSD 制御時
- プロトコル: 制御する機器のプロトコルを選択します。
- アドレス: 制御する機器のアドレスを選択します。
注) 同軸の場合は カメラのアドレスに関わらず、カメラを制御できます。
- 通信速度: 通信速度を設定します。(2400, 4800, 9600, 19200)
注) 同軸の場合は BAUDRATEに関わらず、カメラを制御できます。
- 終端設定: RS-485の終端抵抗のON/OFF設定が可能
- 開始: 上記の設定をすべて適用または確認して制御を開始します。

※ **対応するプロトコル:** プロトコルは製造元が提供するプロトコルに限り、お客様の要請で搭載することができます。詳細はご購入元までお問い合わせください。

NO	メーカー	モニターOSD	対応製品
01	DONGYANG UNITECH (OSD)	D-MAX	DSC-300S/270S/230S Series (High Speed PTZ Dome Camera) DOH-240S Series (Speed PTZ Dome Camera) DPC-200 (Mini PTZ Dome camera) DRX-500, DRX-502A (CCTV PTZ receiver)
02	DONGYANG	DY-255RXC	DY-255RXC
03	FINE SYSTEM	FineSystem	CRR-1600i/s
04	INTER-M	VRX-2201	VRX-2201
05	HONEYWELL(OSD)	Honeywell	HRX-2000, ScanDome- II
06	LG MultiX(OSD)	LG MultiX	LPT-EP551PS/EI551PS/OS551HQ/OI551HQ/OI511HQ
07	LG LPT-A100L	LG LPT-A100	LPT-A100L
08	PANASONIC(OSD)	PanasonicC	CS600, CS650, CS564, CS85X,...
09	PANASONIC	PanasonicN	CS564CS854/A,...
10	PELCO(OSD)	Pelco-D	...
11	PELCO(OSD)	Pelco-P	...
12	Samsung(OSD)	Samsung	SCC-641/3/07, ..., SCC-64x Series
13	Samsung Techwin(OSD)	Techwin	SPD-xxxx Series
14	SUNGJIN	Sungjin	RECEIVER/MPU
15	SYSMANIA	Sysmania	ORX-1000
16	VICON	Vicon Stn	V1311RB,V1310RB, V1200R-LM, etc. receivers
17	VICON	Vicon Ext	Surveyor Dome Series
18	Ikegami	Ikegami35	PCS-35
19	Ikegami	Ikegami358	PCS-358
20	NEW BORN HIGHTECH	NEWBORN	
21	TOKINA	TOKINA DMP	
22	Ernitec(OSD)	ERNA	BDR-51x,BDR-55x,BDR-575,ICU
23	BOSCH	Bosch OSRD	Receiver/Drivers, G1, G2, G3, VEZ, and G4 Series AutoDomes
24	GSP Systems	CYBERSCAN1	
25	Hitron	Fastrax II	Fastrax II (HID-2404)
26	Yujin System	Yujin Sys.	EPT-5000S/6000S
27	Dynacolor DSCP	Dyna. DSCP	dynacolor DH801, DH701 and DH600
28	Ladon	Ladon	
29	Hanil STM	MCU-1200N	MCU-1200N, 1400N, 1500N
30	LILIN_MLP2	LILIN_MLP2	
31	LILIN_FastDome	LILIN Fast	
32	AMERICAN DYNAMICS	AD SpdDome	

※メーカーに(OSD)と表記したプロトコルは、CAMERA OSD CONTROLが可能です。

4-1-1-3-1. RS-485 TX

モード	プロトコル	アドレス	通信速度
RS-485 TX	SamsungTechwin	001	9600

▲▼ 上/下 ◀▶ 左/右 [SET] Enter [MODE] PTZ/OSD [EXIT] 戻り

- 画面上部に現在の設定状態を表示します。
 - MENUボタンを押すと カメラのOSDメニューを操作できます。EXITボタンを押すと、OSDメニューを終了します。
 - MODEボタンを押すと PTZ / OSDを設定できます。PTZ設定状態で SETボタンを押すと PT/ZF設定ができます。
 - PT: Pan / Tilt (パン・チルト) 動作モード
 - ZF: Zoom / Focus (ズーム/フォーカス) 動作モード
 - 画面下部のボタン案内に従い、方向ボタンで制御します。
- ※ 一部カメラの場合は ENTER KEYを長く押すことで OSD Menuに入ります。

※ PELCO-D PROTOCOL 使用時の注意事項

TCL-7MWXは 2種類のPELCO-D PROTOCOLを搭載しています。

PELCO-D PROTOCOL(①), PELCO-CNB(②)で区分します。

①PELCO-D PROTOCOLの場合、Menuボタン動作時にSET PRESET コマンドを利用してCAMERA OSDに入ります。

②PELCO-CNB PROTOCOLの場合、Menuボタン動作時にGo To PRESET コマンドを利用し、CAMERA OSDに入り、ESCボタン動作時にRun PRESET コマンドを利用し、CAMERA OSDに入ります。

このように PELCO-D PROTOCOLが二分化した理由は、カメラメーカーにより、OSD Open コマンドが異なるためです。

多くのシステムカメラ、PTZドームカメラでこのような状況が見られます。

4-1-1-3-2. RS-485 RX

モード	プロトコル	アドレス	通信速度
RS-485 RX	-	-	9600
00 11 22			

▲▼通信速度 [SET] [ESC] クリア [EXIT] 終了

- 画面上部に現在の設定状態を表示します。
- RS-485 線のデータ受信状態を確認し、画面にHEX値を表示します。
- RS-485 線に受信するデータをBYTE単位で、1行に 16BYTEの最大10行まで表示できます。
- データが 160Byte 以上になると自動でクリアし、[ESC]および[SET]ボタンを利用し任意にクリアすることもできます。
- [EXIT]ボタンを押して前のメニューに戻ります。

4-1-1-3-3.Coaxial [UP THE COAX]

モード	プロトコル	アドレス	通信速度
Coaxial	PELCO-C	-	-

▲▼上/下 ◀▶左/右 [SET]Enter [MODE]PTZ/OSD [EXIT]戻り

- 画面上部に現在の設定状態を表示します。
- [MENU]キーを押すとCAMERA OSDを制御するモードになり、[EXIT]キーを押すとOSDメニューを終了します。
- [MODE]キーを押すと PTZ / OSDを設定できるし、PTZ 設定状態で[SET]キーを押すと PT/ZF 設定が出来ます。

→ PT: Pan / Tilt 動作モード

→ ZF: Zoom / Focus 動作モード

- 画面下部のボタン案内にしたがって方向ボタンで制御します。
- ※ 一部カメラの場合は [ENTER]キーを長く押すことで OSD Menuに入ります。
- Coaxialの場合は RS-485 データ線なしで、同軸ケーブルでカメラ制御ができます。
- 画面下部のボタン案内にしたがって方向ボタンで制御します。

• 対応製品

NO	メーカー	モニター OSD	対応製品
01	Samsung Techwin	PELCO-C	COAX 通信対応(全モデル制御可能) (Winner 5)
02	PELCO	PELCO-C	COAX 通信対応(全モデル制御可能)
03	DONGYANG UNITECH	PELCO-C	COAX 通信対応(全モデル制御可能) (PIXIM)
04	AHD	A-CP	COAX 通信対応(全モデル制御可能)
05	HD-TVI	TVI UCC	COAX 通信対応(全モデル制御可能)
06	HDCVI	CVI UCC	COAX 通信対応(全モデル制御可能)

※ 参考: **TCL-7MWX**は上記メーカーの製品と互換があります。

TCL-7MWXは **NTSC/PAL** 自動認識により別途の設定なく **COAX Remote Control**が可能です。

4-1-1-3-4. Analyze

- CCTV用 キーボード等の機器から出力される RS-485 コマンドを自動解読して該当 Commandのコマンドがどのようなものか確認できます。



- Addr : Command Addressを表示します。
- Cmd : Commandを表示します。
- Packet : Hex Codeを表示します。

4-1-1-4. レベルメーター

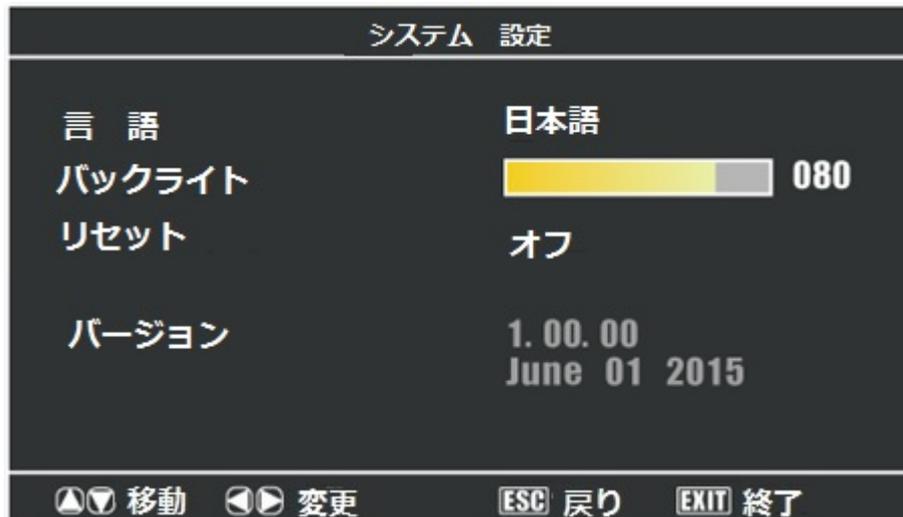
- SDI 入力信号のサイズを確認できます。



- SDI レベルメーター表示を ON/OFF 設定可能

4-1-1-5. SYSTEM 設定

- TCL-7MWXのシステム関連の設定を行います。



- 言語：韓国語 / 英語 / 日本語 / ロシア語
- バックライト：LCD画面の明るさを設定します。
- リセット：工場出荷時の状態に初期化します。
- バージョン：製品ファームウェアのバージョンと日付

5. 製品仕様

型番		TCL-7MWX		
LCD	モニター解像度	1280 X (RGB) X 800		
	サイズ	6.95 インチ(対角)		
	ピクセルピッチ	0.117mm(H) X 0.177mm(V)		
	輝度(cd)	Min.:340, Nor.:400		
	コントラスト比	Min.:600, Nor.:800		
	画角	水平	89°	
		垂直	89°	
応答速度(ms)	11			
映像	入力	HDMI	~1080p 60	
		HD-SDI	1.485Gbps~2.970Gbps	電源同軸重畳対応
		Analog HD	AHD(720p 25/30, 1080p 25/30), HD-TVI(720p 25/30,1080p 25/30), HDCVI(720p 25/30, 1080p 25/30) CVBS NTSC/PAL 1.0Vp_p,	同軸通信
		UXGA	~ 1600x1200, 60Hz	
HD-SDI レベル 表示範囲	HD-SDI LEVEL	10 ~ 100%		
	EX-SDI LEVEL	10 ~ 100%		
接続端子	HDMI 入力:	HDMI A Type		
	HD-SDI 入力	BNC-F		
	VGA 入力	D-SUB 15Pin RIGHT ANGLE TYPE		
	Analog HD 映像入力	BNC-F		
	2 線式 RS-485	Pan/Tilt/Zoom/Focus Control	OSD Control	
	Audio Input	3.5Ø Earphone Jack		
POWER	INPUT	DC 12.6V(専用充電器を使用)		
	OUTPUT	≒ DC 12V		
カラー	本体: Dark Gray, Side Cover: Orange			
バッテリー	Li-Polymer: 11.1V,5460mAh (保護回路内蔵)			
消費電力	HDMI 使用時	6.5W		
	HD-SDI 使用時	7.5W		
	VGA 使用時	6.5W		
	CVBS 使用時	6.5W		
	VP 機能使用時	カメラにより消費電力が異なります。(PTZ カメラ使用不可)		
動作温度	0℃ ~ +50℃			
動作湿度	0% ~ 80%			
重量	製品: 900g, ケース: 500g, SET: 2.2kg			
外形寸法 (ケース除く)	241(W) X 153(H) X 50.5(D)mm			

以上